

○ 株式会社大栄工業及び株式会社いがぐりは、県内外で発生する食品廃棄物と地域の間伐材等から発生する木質チップを活用し、「完熟有機堆肥」を製造。

■ 国内資源の種類

食品残渣、木質チップ

■ 作物

露地野菜、水稻

■ 肥料の種類・肥料名称

特殊肥料（堆肥）
・完熟有機堆肥

■ 取組の経緯・内容

取組の経緯

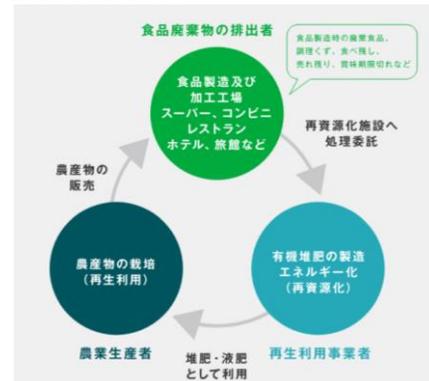
・循環型社会形成を目指し、2003年から食品廃棄物等の有機循環資源を活用した堆肥製造を開始。2008年からは（株）大栄工業が堆肥製造を行い、（株）いがぐりが原料として購入し独自の配合で完熟堆肥を製造している。

取組の内容

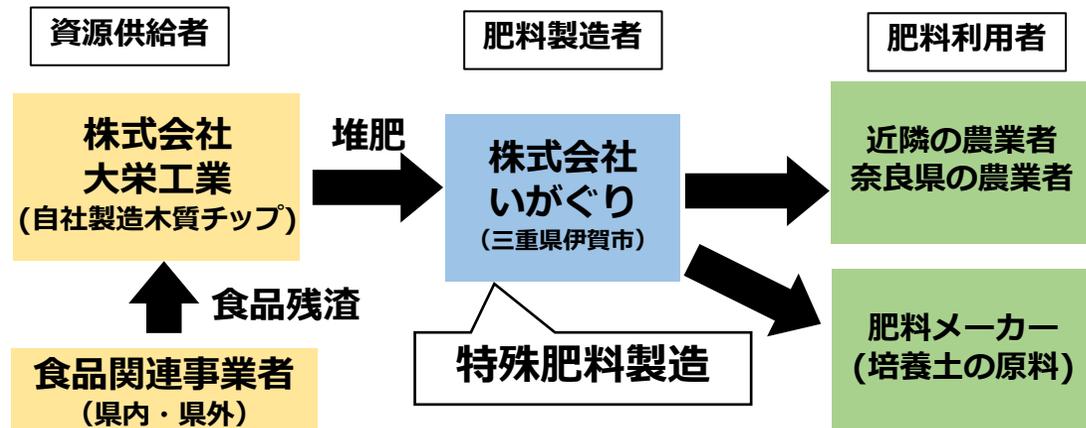
・製造した堆肥は全国のホームセンターで販売している肥料メーカーに販売している他、近隣農業者及び奈良県の農業者が利用している。肥料メーカーは培養土の原料として使用している。
・食品関連事業者から生じた廃棄物を堆肥化し、地元農家とともに当該堆肥を利用し栽培したお米を食品関連事業者が利用・販売することで、再生利用事業計画（食品リサイクルループ）の認定を取得している。

■ 主成分の含有量（%）、特徴等

N	P	K
1.1	0.5	0.3



■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

・散布性と流通性を向上させて販路を拡大するため、国内肥料資源利用拡大対策事業を活用し、（株）いがぐりがペレット化装置を導入。（2024年2月頃予定）
・農業者向けの販売を拡大していくため、農業者が求める肥料を把握したうえで、有機汚泥の活用等により肥料成分を高め、肥料としての付加価値を向上させたい。



完熟有機堆肥